

機能強化計画の進捗状況（要約）【地域銀行版】

1. 15年4月から16年9月の全体的な進捗状況及びそれに対する評価

当該期間におけるリレーションシップバンキング機能強化計画の進捗状況は、当初計画通り進捗しています。

主な成果としては、①特定業種に対し業種別審査体制を実施、②審査スキルの向上やノウハウの蓄積のため研修等を積極的に参加するなど研修等による審査能力の向上など行員の人材育成強化、③保証協会や中小企業センターとの提携による経営相談の強化、④「融資経営相談室」を設置、経営改善支援の取組みを強化するため商工中金や中小企業公庫と業務協力協定を締結し、政府系金融機関との事業再生に関する連携体制を構築するとともに民間コンサルタント会社との提携により取引先企業に対する経営相談・支援機能の取組み強化を図る、⑤「静岡中小企業支援ファンド“パートナー”」への出資・参加や中小企業支援センター等との連携等により再生支援の取組みを強化、⑥再生支援協議会と連携を図った再生支援の実施、⑦顧客への説明態勢の整備・相談等の機能の取組みを強化、⑧支店窓口に「お客様相談窓口」や本部内に「お客様相談室」を設置し、相談苦情処理をスピーディーに対応するための体制を強化、⑨四半期情報開示の実施など情報開示の充実強化、などを実施いたしました。

今後も引続き今まで以上に顧客との繋がりを強化し信頼を得るために「中小企業金融の再生」、「健全性の確保、収益性の向上等」の2つの柱からなる各項目の取組みを着実に実践していきます。

2. 16年4月から16年9月までの進捗状況及びそれに対する評価

平成16年度上期は、中小企業支援センター等との連携等により取引先企業に対する勉強会の実施や具体的案件の相談、「静岡中小企業支援ファンド“パートナー”」主催の勉強会へ参加するとともに相談案件持込み、商工中金や中小企業公庫と業務協力協定を締結し、政府系金融機関との事業再生に関する連携体制を構築するとともに民間コンサルタント会社との提携により取引先企業に対する経営相談・支援機能の取組み強化、顧客への説明態勢の整備・充実、お客様相談室を設置、四半期情報開示の実施などスケジュール通り実施いたしました。

今後についても、機能強化計画の各個別項目について計画通り実施することにより、顧客とに繋がりを今まで以上に強める態勢を構築し、「中小企業金融の再生」「健全性の確保、収益性の向上等」を図り、地域経済の活性化への貢献に努めていきます。

3. アクションプログラムに基づく個別項目の計画の進捗状況

項目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況		備考（計画の詳細）
		15年度	16年度	15年4月～16年9月	16年4月～16年9月	
I. 中小企業金融の再生に向けた取組み						
1. 創業・新事業支援機能等の強化						
(1)業種別担当者の配置等融資審査態勢の強化	○ 業種別審査導入。専門知識を習得し、審査能力の向上を図る。	・業種別審査導入。 ・専門知識の習得。	・同左。 ・同左。	・業種別審査の導入（15/8月）。 ・知識習得のための研修等参加。 ・業種別審査担当者の現場訪問による業種特性を把握、審査能力の向上。 ・業種別審査辞典の購入、活用。 ・特定業種の業界研修参加。	・同左。 ・同左。 ・同左。 ・特定業種の業界研修参加。	・特定業種選定。 ・担当者配置。 ・業種別審査辞典活用。

<p>(2)企業の将来性や技術力を的確に評価できる人材の育成を目的とした研修の実施</p>	<p>○「目利き研修」等を実施、人材の育成を図る。</p>	<p>・「目利き研修」等の実施。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・外部研修（第二地方銀行協会主催「目利き研修」等）へ参加。 ・行内研修（集合研修・・・支店長研修・若手行員研修、支店研修）の実施。 ・通信教育講座「創業・新事業支援コース」53名受講。</p>	<p>・同左。 ・同左。 ・16年7月通信教育「創業・新事業支援コース」11名受講。</p>	<p>・外部研修、行内研修。 ・通信教育講座受講奨励。</p>
<p>(3)産学官とのネットワークの構築・活用や日本政策投資銀行との連携。「産業クラスターサポート会議」への参画</p>	<p>○産業クラスターサポート金融会議の活用と新しい担保による融資取組勉強。</p>	<p>・会議等参加。 ・新しい担保による融資取組研究。</p>	<p>・同左。 ・同左。</p>	<p>・産業クラスターサポート金融会議参加、情報収集。 ・しずおか産業創造機構主催の会議に参加、情報収集。 ・しずおか産業創造機構フェルマハレー交流会に参加、情報収集。 ・日本政策投資銀行主催の会議参加・取組研究。</p>	<p>・同左。 ・同左。 ・同左。</p>	<p>・情報収集。 ・保証協会の取組勉強。</p>
<p>(4)ベンチャー企業向け業務に係る日本政策投資銀行等との情報共有、協調投融資等連携強化</p>	<p>○制度融資の理解と取組推進、日本政策投資銀行等の取組研究。</p>	<p>・制度融資の勉強。 ・取組研究。</p>	<p>・同左。 ・同左。</p>	<p>・制度融資勉強会実施。（15年7・8月、16年5月・9月） ・中小企業経営革新支援法等の取組みを研究、勉強会実施。（15年10月、16年4月・7月） ・中小企業支援センターと連携、講演会実施や情報提供。 ・商工中金、中小金融公庫との業務協力協定を締結。連携体制の整備。</p>	<p>・制度融資勉強会実施。（16年5月・9月） ・中小企業経営革新支援法等の取組みを研究、勉強会実施。（16年4月・7月） ・同左。 ・商工中金、中小金融公庫との業務協力協定を締結。連携体制の整備。</p>	<p>・創業支援資金等制度融資の取組勉強会。 ・情報交換。</p>

<p>(5)中小企業支援センターの活用</p>	<p>○同センターとの情報交換し支援機能を理解し活用ができる体制を整える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・支援機能の理解と活用検討。 ・情報提供。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左。 ・同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議等参加,支援機能の理解と活用検討。 ・しずおか産業創造機構ホームページリンク。 ・しずおか産業創造機構・神奈川中小企業センターと連携、取引先への講演会などを実施。(講演会、工場見学、ISOセミナー等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左。 ・16年9月しずおか産業創造機構と連携、取引先へのISOセミナー実施。(204先参加) 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問による情報交換。 ・ホームページリンク。
<p>2.取引先企業に対する経営相談・支援機能強の強化</p>						
<p>(1)経営情報やビジネス・マッチング情報を提供する仕組みの整備</p>	<p>○現在の仕組みや人材育成を強化する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供等強化。 ・人材育成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左。 ・同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスレポート活用促進。 ・情報ネットワーク先の見直し。 ・FP2級法人資格取得奨励。(16年1月18名、9月46名受験) ・「ビジネスセミナー」開催。(15年12月、16年3月、16年9月) ・第二地銀協加盟行ビジネス情報交換制度(B-net)提携、情報提供。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左。 ・同左。 ・FP2級法人資格取得奨励。(9月46名受験) ・「ビジネスセミナー」開催。(16年9月) ・同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報ネットワーク先の見直し。 ・経営情報等活用推進。 ・講演会開催。 ・FP資格取得奨励。
<p>(3)要注意先債権等の健全債権化及び不良債権の新規発生防止のための体制整備強化並びに実績公表</p>	<p>(別紙様式3-2、3-3及び3-4参照)</p>					

<p>(4)中小企業支援スキルの向上を目的とした研修の実施</p>	<p>○「要注意先債権等のランクアップ研修」等を実施、人材育成を図る。</p>	<p>・「要注意先債権等のランクアップ研修」等の実施。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・外部研修（第二地方銀行協会主催「ランクアップ研修」等）に参加。 ・行内研修（集合研修・・・支店長研修、支店研修）の実施。 ・通信教育講座「創業・新事業支援コース」受講（15年11月88名、16年7月20名受講。）</p>	<p>・同左。 ・同左。 ・通信教育講座「創業・新事業支援コース」受講（16年7月20名受講。）</p>	<p>・外部研修、行内研修。 ・通信教育講座受講奨励。 ・ノウハウの蓄積。</p>
<p>(5)「地域金融人材育成システム開発プログラム」等への協力</p>	<p>○研修等の情報提供をする。</p>	<p>・情報提供。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・中小企業支援センターで開催される研修情報収集、16年3月…2件の情報提供 16年5月…2件の情報提供。</p>	<p>・中小企業支援センターで開催される研修情報収集、16年5月…2件の情報提供。</p>	<p>・情報収集。</p>
<p>3.早期事業再生に向けた積極的取組み</p>						
<p>(1)中小企業の過剰債務構造の解消・再生の取組み。「早期事業再生ガイドライン」の趣旨を踏まえた事業再生への早期着手</p>	<p>○対象企業やニーズが発生した場合に備え、当手法の研究、ノウハウの蓄積を図る。</p>	<p>・当手法の研究。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・第二地方銀行協会や経済産業省主催の研修等へ参加、取組研究。 ・商工中金(16年5月)、中小企業金融公庫(16年6月)と業務協力協定を締結。連携体制の整備。 ・民間コンサルタントと業務提携(16年10月)、相談・支援体制を強化。</p>	<p>・同左。 ・商工中金(16年5月)、中小企業金融公庫(16年6月)と業務協力協定を締結。連携体制の整備。 ・民間コンサルタントと業務提携(16年10月)、相談・支援体制を強化。</p>	<p>・他行取組み状況・事例の勉強とノウハウの蓄積。</p>

(2)地域の中小企業を対象とした企業再生ファンドの組成の取組み	○ 当地区で地域再生ファンドが組成され、且つ当行取引先が関連する場合に備え、取組を勉強する。	・取組勉強。	・同左。	・「静岡地域再生ファンド」勉強会参加。 ・16年3月「静岡中小企業支援ファンド“パートナー”」に参加、出資(1億円)・設立。 勉強会に参加するとともに利用による再生支援の検討と相談持込。	・16年3月「静岡中小企業支援ファンド“パートナー”」の勉強会に参加するとともに利用による再生支援の検討と相談持込。	・勉強会参加。
(3)デット・エクイティ・スワップ、DIPファイナンス等の活用	○対象企業やニーズが発生した場合に備え、当手法の研究、ノウハウの蓄積を図る。	・当手法の研究。	・同左。	・取組研究。 ・東京信用保証協会と東京再生サポート保証制度の提携。 ・勉強会参加。	・同左。 ・同左。	・事業再生保証制度の取組研究。
(4)「中小企業再生型信託スキーム」等RCC信託機能の活用	○同上。	・同上。	・同左。	・取組研究。	・同左。	・取組研究。
(5)産業再生機構の活用	○同上。	・同上。	・同左。	・取組研究。 ・他行持込による支援決定された再生支援スキーム、事業再生計画の検証。	・同左。 ・他行持込による支援決定された再生支援スキーム、事業再生計画の検証。	・同上
(6)中小企業再生支援協議会への協力とその機能の活用	○同センターとの情報交換によるノウハウの蓄積と活用検討。	・支援機能の理解と活用検討。	・同左。	・会議参加、情報交換。 ・静岡県中小企業再生支援協議会の活用(案件の持込み等)	・同左。 ・静岡県中小企業再生支援協議会の活用。(案件の持込み等)	・会議等参加。

<p>(7)企業再生支援に関する人材（ターンアラウンド・スペシャリスト）の育成を目的とした研修の実施</p>	<p>○「企業再生支援者養成研修」等を実施、人材育成をする。</p>	<p>・「企業再生支援者養成研修」等の実施。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・外部研修（第二地方銀行協会主催「企業再生支援者養成研修」等）に参加。 ・通信教育講座「企業再生支援者養成講座」受講（15年11月3名、16年7月2名）</p>	<p>・同左。 ・通信教育講座「企業再生支援者養成講座」受講（16年7月2名）</p>	<p>・外部研修。 ・通信教育講座受講奨励。 ・他行取組事例の蓄積と活用。</p>
<p>4.新しい中小企業金融への取組みの強化</p>						
<p>(1)担保・保証へ過度に依存しない融資の促進等。第三者保証の利用のあり方</p>	<p>○キャッシュフローを重視した審査体制とモニタリング体制の整備強化と、担保・保証へ過度に依存しない融資の検討。</p>	<p>・キャッシュフローを重視した審査体制とモニタリング体制の整備強化。 ・担保・保証へ過度に依存しない融資の検討。</p>	<p>・同左。 ・同左。</p>	<p>・データ整備・蓄積による活用推進。 ・担保・保証へ過度に依存しない融資の取組研究。 16年5月スコアリングデータ等に基づくビジネスローンの開発発売。 ・担保・保証の実態調査実施。 ・「新業務対応WG」作成の報告書をもとに研究。</p>	<p>・同左。 ・16年5月スコアリングデータ等に基づくビジネスローンの開発発売。 ・担保の実態調査実施。 ・同左。</p>	<p>・データ整備の強化。 ・担保・保証の実態調査。 ・基本的な考え方の研究。 ・「新業務対応WG」への協力と参加。</p>
<p>(3)証券化等の取組み</p>	<p>○当地区で証券化の取組があり、且つニーズが発生した場合に備え、当手法の研究、ノウハウの蓄積を図る。</p>	<p>・当手法の研究。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・取組研究。 ・買取型・保証型CLOについて、中小企業金融公庫などのスキーム研究。</p>	<p>・同左。 ・買取型・保証型CLOについて、中小企業金融公庫などのスキーム研究。</p>	<p>・情報収集。</p>
<p>(4)財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資プログラムの整備</p>	<p>○財務諸表の精度が高いと認めるような仕組みの検討。</p>	<p>・仕組みの検討。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・取組研究。「中小会社会計基準適用に関するチェックリスト」の研究等</p>	<p>・同左。</p>	<p>・取組検討。</p>

<p>(5)信用リスクデータベースの整備・充実及びその活用</p>	<p>○現在のデータベース整備の取組強化、充実を図り信用リスク管理体制の強化を図るとともに活用を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> データの整備充実。 データ活用検討。 	<ul style="list-style-type: none"> 同左。 同左。 	<ul style="list-style-type: none"> データの整備・充実。 16年5月スコアリングデータ等に基づくビジネスローンの開発発売。 融資ポートフォリオ分析の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 同左。 16年5月スコアリングデータ等に基づくビジネスローンの開発発売。 融資ポートフォリオ分析の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 信用リスク量の検証。 外部データの有効活用。 ビジネスローンの検討と開発。
<p>5.顧客への説明態勢の整備、相談・苦情処理機能の強化</p>						
<p>(1)銀行法等に義務づけられた、貸付契約、保証契約の内容等重要事項に関する債務者への説明態勢の整備</p>	<p>○改正された監査指針に基づいた説明態勢の整備を図るとともに周知徹底を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 説明態勢の整備。 周知徹底。 	<ul style="list-style-type: none"> 同左。 同左。 	<ul style="list-style-type: none"> 専門委員会設置、取組事項洗出。 15年10月管理帳票作成。15年12月与信取引に関する説明態勢に係る規則、マニュアル作成、周知徹底を図る。 銀行取引約定書見直し検討、16年1月より新銀行取引約定書の運用実施と徹底を図る。 16年5月管理帳票を変更。 	<ul style="list-style-type: none"> 説明態勢に係る規則、マニュアルの周知徹底を図る。 新銀行取引約定書の運用実施と徹底を図る。 16年5月管理帳票を変更。 	<ul style="list-style-type: none"> 取組事項の洗出、スケジュールの作成、取組。 銀行取引約定書の見直し。 研修会等。

<p>(3)相談・苦情処理体制の強化</p>	<p>○改正された監査指針に基づいた相談・苦情処理体制の整備を図るとともに周知徹底を図る。</p>	<p>・相談・苦情処理体制の整備。</p> <p>・周知徹底。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・「地域金融円滑化会議」参加等による情報収集。</p> <p>・研修会等でコンプライアンス徹底。</p> <p>・15年11月、相談窓口設置。</p> <p>・ベターサービスノートの積極的な活用推進</p> <p>・お客さま向け・職員向けアンケート実施。</p> <p>・16年8月組織変更、「CS向上グループ」、「お客さま相談室」を設置。</p> <p>・16年6月CS推進委員会設置,推進。</p>	<p>・同左。</p> <p>・同左。</p> <p>・同左。</p> <p>・職員向けアンケート実施。(16年9月)</p> <p>・16年8月組織変更、「CS向上グループ」、「お客さま相談室」を設置。</p> <p>・16年6月CS推進委員会設置,推進。</p>	<p>・「地域金融円滑化会議」参加、「よろず相談所」との連絡、情報収集と活用。</p> <p>・相談窓口の設置。</p> <p>・苦情処理手引き見直しやデータの活用。</p>
<p>6.進捗状況の公表</p>	<p>○進捗状況の把握と公表。</p>	<p>・進捗状況公表。</p>	<p>・同左。</p>	<p>・計画公表。</p> <p>・進捗状況把握、公表。</p>	<p>・同左。</p> <p>・同左。</p>	<p>・計画公表。</p> <p>・進捗状況公表。</p>